

まき歯科新聞

第46号

〈毎月第3火曜日〉



今年はどうな結果でも☆

快晴というよりも、初夏の陽気続きのGWでしたが、みなさんいかがお過ごしでした？

我が家の娘さんたち、なかなかお休みのモードから復旧せず、毎日『今日この行へ〜』と言いつながら起床してまいります…小学校と保育園です(；)

新年度が始まり、早一カ月がたちました。学校や幼稚園、保育園でそろそろ始まるのが『歯科検診』。時には良〜も悪〜も想定外の結果が返ってくることもあろうかと思えます。でも問題なし』だからといって安心するのはご用心。検診をする立場からお話をさせてもらえば、やはり歯科の個別検診に比べると、集団検診でははつきり『おし歯』と言いつけないこともありません。歯科では無条件に仰向けに寝てもらう、ライトをあて、光や空気をあてながら重箱の隅をつつくように判断できますが、集団検診では姿勢や器具が限られてしまいます。

検診で『異常なし』で、意気揚々と歯科に来てみたら、歯と歯の間にむし歯が潜んでいることも。時にはその逆もあり、『おし歯』にチェックがついているので、目を凝らしてみてもごめんにも見当たらない…尋ねると『そういうえは少し前に歯が抜けたかも…』。中高生になれば、お口の中はほぼ永久歯に生え変わってしまうのですが、小学生のお口の中はとってモタイナミッ

ク！4年生前後になると毎月どこか歯が抜けていくお子さんも。

最近の学校検診では、チェック項目として『おし歯』や『歯肉炎』の他にも『CO(要観察歯)』や『GO(歯周疾患要観察者)』といった、適切な歯みがきなどでむし歯や歯肉炎への進行を防ぐことができるという段階もチェックされるようになってきました。この段階で早めに受診できれば、削ることもなく、改善する可能性大！しかし歯科受診のお知らせの紙を大事に持ちすぎて、半年もたてば、お口の中の状況はガラリと変わってきます。

『CO』が『おし歯』になったり、『小さなむし歯』が『特大むし歯』になってしまつことも！

お子さんが検診の結果を持って帰ってきたら、『問題なし』でも、この機会にぜひ新年度のお口のチェックを☆

早いもので、まき歯科もおかげさまで来月10周年をおかえます！たくさんの方に支えられ、たくさんのお出合いがあった、あつという間の10年でした。この10年を自分の心の宝として、気持ち新たにまた新しいステージに踏み出していきたく思います☆



健口から健康のお手伝い

まき 歯科

院長 副島真紀

診療時間

月～金曜 10:00～12:30/14:00～20:00
土・祝日 10:00～14:00

診療科目

歯科・小児歯科・口腔外科・矯正歯科

※訪問診療も行っております。

島原市上新丁 1-4158-1 あんしんハウス島原 1F TEL.64-5077